

令和7年香美市議会定例会 6月定例会議 質問事項一覧

質問順	質 問 者	質問時間	ページ番号	質 問 事 項
1	有光 収三	10分	1	1 香美市立図書館香北分館について 2 米作りについて
2	舟谷 千幸	25分	2	1 公共施設にWi-Fi環境の整備 2 市役所窓口に軟骨伝導イヤホンの設置を 3 5歳児健診
3	村田 珠美	40分	3-4	1 防災対策について 2 重たい通学時のランドセルについて 3 小学校の給食について
4	山崎 晃子	40分	5-7	1 山村留学制度と特認校制度の充実を 2 奥物部ふるさと物産館と集落活動センターについて 3 移住者増への取り組みについて 4 災害時の孤立対策について
5	森田 雄介	30分	8-9	1 投票権の保障 2 通学路の安全対策 3 市役所南側の機能性
6	山崎龍太郎	30分	10-11	1 シェアオフィス・サテライトオフィスについて 2 小規模工事等契約希望者登録制度について 3 香美市立美術館について
7	公文 直樹	30分	12-13	1 南海トラフ地震対策について 2 繁藤地域の活性化について 3 充電式電池の処分について
8	小松 孝	15分	14	1 教育長問題について
9	山崎 眞幹	80分 (答弁込)	15-19	1 協働のまちづくり 2 教育長不在の中でも 3 やなせたかし記念館のあるまちづくり 4 物部川流域観光 5 愛と勇気の物語のまち
10	中平 麻衣	30分	20-21	1 小・中学校のプール授業等の安全確保 2 防災対策課の人員体制 3 香美市立図書館 4 民生委員の職能 5 郵便代
11	西村 剛治	45分	22-25	1 香美市の大規模風力発電計画について 2 小・中学校のプール利用について 3 朝ドラ「あんぱん」訪問者への「おもてなし」意識の見直し 4 美良布保育園の建て替えについて 5 行政の個人情報の取り扱いについて
12	笹岡 優	50分	26-28	1 農地を生かす具体的な手立てを 2 森林の再生に向けた取り組みを 3 空き家の有効活用策を
13	濱田百合子	40分	29-30	1 (仮称) 嶺北香美ウィンドファーム事業 2 消費者生活相談 3 市立図書館 4 太陽光発電設備等への補助金
14	利根 健二	30分	31-32	1 eL-QRコードの積極的利用とカミカでの対応 2 ふらっと中町を地域活性化の拠点に

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
1 番 有光 収三 一問一答 (答弁込80分うち質問10分)	1. 香美市立図書館香北分館について	4月24日、アンパンマン図書館（愛称）復活の会、アンパンマン図書館からまちづくりを考える会の連名で、香美市立図書館香北分館に関する要望書が、市長、議長宛てに提出された。今後の見通しについて、以下問う。 ① 香北分館は手狭であり、ゆっくり本を読むスペースも無い状況である。地域住民が本に親しみ、集い、学びあうことができる、ゆとりある図書館を熱望しているが、見解は。 ② やなせたかしさん他から寄贈された書籍等が、市内各所に点在していると聞く。適切に配架できる図書館の新設については、どのような見解か。 ③ 図書館の所管は教育委員会と認識している。教育長不在の現状では話が進展しないと思うが、いかがか。	市 長	市 長 〃 〃
	2. 米作りについて	「令和の米騒動」で主食用米について注目、関心が高まっている。 ① 地域計画から本市の水田面積は把握できるが、そのうち主食用米を作付けしている割合は把握しているか。 ② 本年の作付けが米不足解消の大きなカギを握っているが、水田率の高い土佐山田町、香北町のライスセンターにある乾燥機等の稼働は大丈夫か。 ③ マスコミ報道等では消費者（買う）側のことが大きく取り上げられ、生産者（作る）側の声が反映されていないように感じる。「適正価格」について、どのように捉えているか。	市 長 農業委員会会長	農林課長 〃 農業委員会事務局長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
9 番 舟谷 千幸 一問一答 (答弁込80分うち質問25分)	1. 公共施設に W i - F i 環境の整備	① W i - F i はケーブルがなくてもインターネットに接続することができる無線 L A N の規格の 1 つで、スマートフォンやタブレットが普及し、公共の W i - F i 環境の整備により、観光や防災、住民サービス向上など広く利用されている。現在、本市の公共施設で W i - F i を利用できる場所は。 ② ①の公共施設での W i - F i 利用状況や、利用者からはどのような声が聞かれているか。 ③ W i - F i は、地震や台風等、災害発生時に電話回線が混雑して利用できない場合でも、効果的に情報を受発信できる通信手段として有効である。防災拠点や災害対応の強化が望まれる公的拠点への W i - F i 整備は。 ④ 観光客への無料インターネット接続の提供や、情報発信をする観光スポットとして、アンパンマンミュージアム周辺に W i - F i 環境を整備できないか。	市 長	市 長 〃 〃 〃
	2. 市役所窓口に軟骨伝導イヤホンの設置を	① 窓口で耳が聞こえにくい方とのコミュニケーションはどのようにされているのか。 ② 軟骨伝導イヤホンの機能などについての認識は。 ③ 耳が聞こえにくい方が安心して相談や手続きができるように、市役所窓口に軟骨伝導イヤホンを設置していく考えは。	市 長	総務課長 〃 〃
	3. 5 歳児健診	① 昨年 3 月定例会議の一般質問の答弁では、3 歳児健診のフォロー体制を構築しており、5 歳児健診の実施予定はないとのことであった。現在行っている 3 歳児健診後のフォロー体制で、直近 5 年間における個別相談件数の推移や対応の状況は。 ② 4 月 2 8 日付けの地方紙に、政府が発達障害の早期発見に有効として 5 歳児健診の普及に向け自治体への支援強化に乗り出したとあった。このことについて、どのように考えているか。 ③ 昨年 3 月定例会議での答弁で、医師や心理士などの協力が必要となってくる。他市町村の状況把握もしたいとあった。その後、5 歳児健診の実施に向けての検討は。	市 長	健康推進課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
7 番 村田 珠美 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. 防災対策について	2024年1月1日に発生した能登半島地震から1年6か月がたつ。「生き抜くために 南海トラフ地震に備えちよき」の保存版や、市が作った「総合防災マップ」などがあり、備蓄品等の準備の目安や参考になるが、いざ準備をするとなると購入時に判断がつきにくいと聞く。併せて、災害対策本部等について問う。 ① 新西庁舎の3階が有事のときの拠点となるという説明が以前あった。詳細については検討中だとは思われるが、現時点での計画は。 ② 庁舎南側の駐車場（日曜市広場）は、避難場所を兼ねたものになるのか。 ③ 自主防災会の設立は何パーセントか。 ④ 自主防災会主催の避難訓練等の回数は。 ⑤ 災害時に必要となるものは各家庭で違うと思われるが、一般的な備蓄品（水・非常食・懐中電灯等）以外でも必要なものがある。能登半島地震においては、自宅避難、避難所等では予想外のものが必要であったと聞く。市民の防災意識の醸成のため、自主的に防災学習を計画する団体を継続的に応援する、補助金制度を計画してはどうか。	市 長	防災対策課長 〃 〃 〃 〃
	2. 重たい通学時のランドセルについて	ある企業の調査によると、小学生の9割以上が通学時の荷物が重いと感じているという。ランドセルが重すぎるという問題はたびたび報道されているが、対策はされていない。ランドセル自体は、企業努力により丈夫で軽くはなっているが、問題は中に入れるものである。重たい理由として、厚みが増して大きくなった教科書とノート、タブレットがある。 また、熱中症予防対策として、重たい水筒も毎日持って行っている。以下問う。 ① 通学時のランドセルが重いと聞く。見解を。 ② デジタル連絡帳となり毎日持ち帰るようになった、タブレットの重さは。 ③ 本市では小学生のかばんはランドセルと指定しているのか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
7 番 村田 珠美 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2. 重たい通学時のランドセルについて	④ ランドセルが重いことを理由に心身ともに不安定になることを「ランドセル症候群」と言い、体への影響（肩こり、腰痛、猫背等）が深刻な問題とされている。見解は。 ⑤ ランドセルの中身を軽くする対策の検討を。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃
	3. 小学校の給食について	学校給食は、児童・生徒の健康増進、栄養バランスのとれた食事の提供、そして、食に関する学校教育の一環である。給食を通じて、子どもたちが健康的な食生活を送れるように、さまざまな期待がされる。 ① 給食の好き嫌いの調査はしているのか。また、調査したのであればその結果は。 ② 給食の残食は何パーセントか。 ③ 食育の学習はどのように行っているか。 ④ 児童は給食のメニューを事前に把握していると思われる。食材についての栄養効果や産地等、子どもたちがタブレット等で給食のメニューや材料について調べたことを、配膳が終わった後に発表することで、残食が減った小学校もあるようだ。食材やメニューの豆知識が身につく一つの方法となるのではないか。見解を。	教育長職務代理者	学校給食センター所長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. 山村留学制度と特認校制度の充実を	【きめ細かな学びの提供…】 物部町の保育、小・中学校の児童・生徒数は、年々減少している。そのような中でも、特認校制度や山村留学制度を導入することで、少人数ながらきめ細かな学びが提供できているのではないかと思います。 ① 先日、山村留学をしている生徒の保護者から話を聞く機会があり、大栃中学校に来て良かった。学校が楽しいと言っていると聞いた。先生方や指導員、地域の方々の温かい支援の賜物である。1年間実施しての見解を聞く。 ② 24時間体制で、安心して学び、成長するため、今の体制をより充実させる考えはないか。 ③ 特認校制度を利用しての児童・生徒数の状況は。 ④ 通園・通学バスなどがあれば、大栃の保育園、小・中学校に行きたいという児童・生徒がいることを知った。このような声を大切に、積極的に検討し、前向きな取り組みを進めることが必要ではないか。大栃までの通園・通学のため、バスなどの交通支援はできないか。	市 長 教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 市 長
	2. 奥物部ふるさと物産館と集落活動センターについて	【物部の観光拠点として…集落の維持・活性化のため…】 ① 奥物部ふるさと物産館がリニューアルオープンした。物部町の玄関口として、住民の交流の場、観光拠点となるよう、地域の方々も待ち望んでいた施設である。多額の改修費用に疑問を投げかける声があることも事実として受け止め、今後の運営状況を注視していかなければならない。オープン後の物産館・ふるさと市の利用状況は。 ② レストラン等の看板が無くて分かりにくいとの声がある。多くのお客様に立ち寄ってもらい利用していただくことが重要である。もう少し目立つように看板などの設置はできないか。	市 長	物部支所長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	2. 奥物部ふるさと物産館と集落活動センターについて	③ 奥物部集落活動センター推進協議会は、奥物部ふるさと物産館の指定管理者となり運営を開始した。一方では、集落活動センターとしての取り組みや役割があり、その活動には地域住民への周知や、地域住民の理解、協力が不可欠だ。活動内容が住民の方々に的確に伝わっているか、見解を。 ④ 本年度の集落活動センターの活動内容について聞く。	市 長	定住推進課長 〃
	3. 移住者増への取り組みについて	【「過疎」と「移住」…】 ① 令和 5 年 6 月定例会議で、令和 2 年から令和 4 年の移住者は 131 組であり、そのうち 14 組が物部町への移住者と聞いた。その前の第 2 期アクションプランでは、物部町への移住者は 4 組であり、増えてきているとの答弁もあった。第 2 期・第 3 期では、物部町への移住が重点施策にも入っていた。その後の状況はどのようなになっているか。移住相談の状況等と併せて聞く。 ② これまで物部町に移住した方は、現在も物部町で生活されているだろうか。既に町外へ転出された方もいると聞いたことがあるが、実態の把握をしているか。 ③ 移住希望者はいるが住宅（空き家等）がないと聞く。どのような状況か。 ④ 物部町に移住した方々に、物部町の良さ等を発信していただくことが重要である。さらなる移住・定住に向けた発信など、今後の重点的な取り組みを。 ⑤ 「いなかみライフ」へのアクセス数が年々減少している。今後、目標に向けてどのように進めていくか、見解を。（第 2 期香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗管理シートより） ⑥ 中間管理住宅について、進捗状況を。 ⑦ 本市は「さかさま不動産」企業と連携協定を締結したと聞いた。空き家の解消・移住促進につながればと考えるが、現在の状況を。	市 長	定住推進課長 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
11 番 山崎 晃子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 移住者増への取り組みについて	⑧ 移住相談に仮想空間を活用している自治体があると聞いた。移住希望者からも好評とのことだが、このような取り組みについて担当部署で検証できないか、見解を。	市 長	定住推進課長
	4. 災害時の孤立対策について	【だれ一人取り残さない…】 ① 中山間地域では集落が点在している。このため災害時には孤立する集落が多く存在すると考える。孤立する可能性がある地域・集落は把握しているか。併せて、孤立対策について見解を。 ② 孤立を想定した防災訓練の実施は。 ③ 物資輸送のドローンの活用は。 ④ 災害時には集落の状況等を素早く把握して支援を行い、安心につなげることが重要となる。情報伝達手段の確保は。 ⑤ 地域の防災力を高めることが大事だ。自主防災組織の現状と防災力向上に向けての今後の取り組みは。	市 長	防災対策課長 〃 〃 〃 〃

令和7年香美市議会定例会6月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
6 番 森田 雄介 一問一答 (答弁80分うち質問30分)	1. 投票権の保障	① 本市で投票日の投票時間を繰り上げている投票所は。 ② 繰り上げているところでは、妥当性について、地域住民との合意は選挙ごとにあるか。 ③ 本市では移動期日前投票所を運営しているが、夏の参議院議員選挙では選挙公報配達後に巡回できる見通しか。 ④ 不在者投票のできる指定施設（同仁病院、とさやまだファミリア、白寿荘）以外での投票権保障のために、移動期日前投票所での対応の可能性は。 ⑤ 中山間の高齢者や移動困難者に対して、投票日に限り自宅から投票所までタクシーで送迎するサービスを導入している市町村（資料①）がある。本市でも検討してみては。	選挙管理委員会委員長	選挙管理委員会書記長 〃 〃 〃 〃
	2. 通学路の安全対策	① 国からの予算である、社会資本整備総合交付金や防災・安全交付金の活用状況と今後の見通しは。 ② ホームページの通学路対策箇所の公表では、危険箇所に対して検討の結果、児童へ周知・徹底を図るというだけの回答が幾つかある。改修の必要があるとしながらも、予算的な制約のため進まないものはどのくらいあるのか。 ③ 香美市内通学路の対策箇所一覧表によると、なかよし保育園の出入り口は、車から通学児童が見えないので塀をフェンスに変えてほしいとの要望がある。カーブミラーや注意喚起の対策は取られているものの、見通しをよくする等の対策も必要では。	市 長 教育長職務代理者	建設課長 〃 教育振興課長
	3. 市役所南側の機能性	① 市役所本庁南側の駐車場整備事業の今後の進捗予定は。 ② 今までの日曜市出店者との契約や運営規則の確認は。また、新たな出店者を募集していく考えは。	市 長	管財課長 商工観光課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
6 番 森田 雄介 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 市役所南側の機能性	③ 公共スペースを事業団体に貸し出し、にぎわいづくりに生かそうという取り組みはさまざまある。日曜市としての歴史を生かし、交流促進や文化発信にふさわしい場になるよう検討を。 ④ 南側の道路を取り込んで、駐車場の機能性をより高める見込みは。	市 長	商工観光課長 管財課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
14番 山崎龍太郎 一問一答 (答弁込80分質問のみ30分)	1. シェアオフィス・サテライトオフィスについて	本年2月19日、産業建設常任委員会にて徳島県三好市のサテライトオフィス等の取り組みについて視察した。委員長の行政視察報告書、また、香美市シェアオフィス整備事業基本計画から、以下を問う。 ① 行政視察報告書にて委員長がまとめた「所感」について、見解を。 ② 同行された副市長、課長等の感想は。 ③ 基本計画9ページには、全国の自治体の支援メニュー調査結果として、特筆すべき支援メニューは多くないとのことである。その中で、多額の予算を投じ、シェアオフィス（メイン）の整備の方向である。現在、そのニーズがあるのか、見解を。 ④ 商工会の理解は得られているか。 ⑤ 新築、リノベーションの現状の見解は。 ⑥ 7億5千万円の事業費について、市民の理解は得られるか。 ⑦ 管理、運営体制の骨子は。 ⑧ 遊休資産等を活用してサテライトオフィスを進めるとのことだが、現状は。 ⑨ サテライトオフィスを進める上での人材確保は。	市 長	商工観光課長 副市長 商工観光課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	2. 小規模工事等契約希望者登録制度について	小規模工事等契約希望者登録制度の発注状況等について、以下を問う。 ① 工事金額、発注件数について、5年間の実績は。 ② 登録事業者数の推移は。また、仕事おこしにつながっているか。 ③ 対象となる工事は現在の登録事業者にて網羅できているか。 ④ 新たな事業者募集について。	市 長	管財課長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
1 4 番 山崎龍太郎 一問一答 (答弁込80分質問のみ30分)	3. 香美市立美術館について	香美市立美術館の市民の入館料が4月より無料となり喜ばれている。以下を問う。 ① 第111回企画展の入館状況は。 ② 今後の市民の利用促進は。	教育長職務代理者	生涯学習振興課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
2 番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 南海トラフ地震対策について	① 中央防災会議防災対策実行会議が3月に発表した被害想定のうち、新たに災害関連死の推計が示されたことについて、本市の防災対策で特に改める点は。 ② 道の駅南国風良里が防災道の駅に認定され、香南市の県立青少年センターには国の災害備蓄倉庫が整備されること等からも、広域連携や広域避難の重要性が特に増していると考えるが、見解を。 ③ 能登半島地震、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表、能登半島豪雨等の教訓を生かすため、防災関連の計画やアクションプランを見直す時期は。	市 長	防災対策課長 〃 〃
	2. 繁藤地域の活性化について	（1）J R 土讃線の繁藤駅舎が、今年度内に取り壊し予定であることから、以下を問う。 ① 四国旅客鉄道（株）高知企画部に問い合わせ、香美市からは建物の譲渡や耐震工事など維持保存に関する話は無かったと聞いたが、十分な検討はされたのか。 ② 築 9 3 年の駅舎は、昭和 4 7 年に発生した繁藤災害から難を逃れ、地域と共に歩んできた歴史的な建物であるが、地元の方々の意見は聴いたのか。 ③ 駅舎建て替えの計画は現時点で無いようであるが、本市の玄関口として跡地活用を検討できないか。 （2）若藤団地の分譲状況は、また、積極的に P R しているか。 （3）令和 5 年 1 1 月には繁藤小・中学校舎や若藤保育園舎の活用について地元の方々と意見交換を行ったが、その後の管理状況や活用案は。 （4）繁藤駅舎が無くなることで、地元の方々の喪失感は大いと考え。改めて繁藤地域の維持活性化について検討すべきでは。	市 長 教育長職務代理者	定住推進課長 〃 〃 管財課長 教育振興課長 市長
	3. 充電式電池の処分について	① 充電式電池による発火事故や火災等の発生状況は。 ② ごみ収集中および処分場等において、充電式電池による発火事故や火災等の発生状況と、予防策は。	市 長	消防長 { 消防長 環境課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
2 番 公文 直樹 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 充電式電池 の処分について	③ リサイクル協力店で引き取ってもらえない場合の処分方法は。 ④ 充電式電池が取り外せない分解不可能な製品の処分方法は。 ⑤ 4月15日、環境省より通知された「市町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策について（通知）」において、全てのリチウム蓄電池等を回収するよう助言があったが、今後の回収方法や周知方法は。	市 長	環境課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
8 番 小松 孝 一問一答 (答弁込80分質問のみ15分)	1. 教育長問題 について	教育長人事案について、2 回も不同意となり本当に異常な事態だが、現在の状況も踏まえ、早急な解決を市民は望んでいる。市長のマスコミ対応なども踏まえ、以下質問する。 ① 市長は、今後の対応など、どのように考えているか。 ② 大変な時期に引継ぎをした新教育長職務代理者は、教育長不在期間をどう考えているか。 ③ 職員対応の多いと思われる副市長に問う。このような状況が続けば、職員もやる気をなくしはしないか心配である。職員に対し、どのような対応・フォローなどを行っているか。	市 長 教育長職務代理者	市 長 教育長職務代理者 副市長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	1. 協働のまちづくり	香美市協働のまちづくり条例が制定されて 6 年が、また、香美市協働推進計画が策定されて 2 年が経過した。これからは、それぞれの事業内容の充実や磨き上げに向けた取り組みが求められている。 (1) まちづくり委員会。 令和 6 年度第 2 回まちづくり委員会が 3 月 14 日に開催され、第 5 期の委員会が終了した。第 6 期まちづくり委員会の公募と、第 3 次振興基本計画についての意見募集も始まっている。 ① 第 5 期まちづくり委員会の事務局としての総括を問う。 ② 第 5 期のミッションであった、市民提案型事業、自治会の活性化等に関することで、委員会としての意見・提言等はあったか、問う。 ③ 令和 6 年度は欠席者が多かったが、終了に当たって、委員の皆様の感想・意見・要望等の聴き取りを行っていれば、その内容を問う。 ④ 第 5 期委員会としての総括は行われたのか、問う。 ⑤ 第 6 期の委員会の業務として「次期香美市振興計画に関すること」が加えられ、「市民提案型事業、自治会の活性化等に関すること」が削除されたが、経緯を問う。 ⑥ 次期香美市振興計画に関することと、第 3 次振興基本計画についての意見募集の関連を問う。 (2) 保育園運営委員会。 6 月 2 日現在、例規集に香美市保育園運営委員会設置要綱は見当たらず、会議録等の資料も令和 5 年度第 3 回のものが最新だと思われる。この会の設置された経過や、重要性等については、令和 4 年の 12 月定例会議や、令和 5 年の 12 月定例会議の一般質問でも述べ、執行部とも一定の共通認識は持てたのではと思っていた。 ① この会の設置された経過や、重要性等についての見解は。	市 長 教育長職務代理者	企画財政課長 〃 〃 〃 〃 〃 教育振興課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	1. 協働のまちづくり	② 令和 6 年度に委員会は開催されたのか、問う。 ③ 開催されなかったのであれば、その理由を問う。 ④ 今後、保護者等からのニーズ（意見・要望等）についてはどのような対応を行うのか。 ⑤ 自身も含めて、行政と関わる最初は子育てを通してという市民が多く、その時の経験で、その後、行政と関わるスタンスが決まることが多いと考える。そのような意味合いからも、この会の役割は大きいと考えるが、見解は。 （３）「高知工科大学学園都市構想」と、香美市・高知工科大学連携協議会。 令和 6 年 9 月定例会議の一般質問では、高知工科大学を核とした本来の意味合いでの学園都市構想の必要性や重要性について、市長と一定の共通理解を持つことができたのではないかと考えている。 高知工科大学が創立されて今年で 28 年になる。高知工科大学と共に歩むまちづくりの推進が、「みんなで築く」に追記された経過については、令和 6 年 9 月定例会議で一定紹介した。高知工科大学の持つさまざまな資源やポテンシャルは、他の自治体からは垂えんで「たれば」の中で本市は羨望の的である。 第 2 期香美市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、高知工科大学との連携として、小・中・高等学校と大学の連携の推進、高知工科大学地域活動奨励事業、高知工科大学インターンシップ受け入れ事業を展開しているが、振興基本計画の策定に向けた大学生へのアンケート調査では、アンケートのたびに同じような要望が寄せられ、これらへの対応が課題としてあり続けている。 市民が大学のあるまちを誇りに思い、大学がこのまちの受け入れ体制に感謝の意を表し、学生がこの大学で学ぶことに不安を感じることがないような状況の出現が「共に歩むまちづくり」の到達点だとすれば、現状は、行政も大学も、いまだ、頂上への登山道を探している状況ではないかとも思える。 ① この会の目的を問う。 ② 香美市・高知工科大学連携協議会の開催頻度を問う。	市 長 教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 企画財政課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	1. 協働のまちづくり	③ この会が設置されて今日までの主な協議内容を問う。 ④ 少子化の中で、大学も、選ばれる大学に向けて、教育機関としての努力・工夫を絶えず行っていると思うが、生活者としての学生の生活環境の整備や受け入れ体制の向上は、行政が大学と必要に応じて情報共有を行いながら適切に対応しなければ望み得ない。 これらのことから、連携協議会の位置付けを、第 3 次振興基本計画に位置付けるべき「高知工科大学学園都市構想」策定に向けて、事務方が協議する場としてはどうかと考えるが、見解を問う。	市 長	企画財政課長 〃
	2. 教育長不在の中でも	教育長不在の中でも、現場の頑張りを見せてもらったと感じた事例があった。 (1) 小・中学校の先生の病休について。 ① ここ数年間の病休の状況を問う。 ② 令和 6 年度は何か特別な取り組みを行ったか。 ③ 本年度の状況と見通しを問う。 (2) 片地保育園の卒園式について。 令和 6 年度の片地保育所の卒園式は、従来から行われていた 2 部構成ではなく、証書渡しを中心とし、園児と保護者に焦点を当てた素晴らしいものであった。 ① このような形式を取った理由を問う。 ② 土佐山田町の他の保育園で同様の卒園式を行った園はあるか。 ③ 保護者からの声等は把握しているか。 ④ 令和 7 年度の卒園式は同様の形態で行う予定か。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	3. やなせたかし記念館のある まちづくり	朝ドラ「あんぱん」放送中の最初の山場だと考えられていたゴールデンウイークが過ぎたことから、以下に問う。 (1) 事前予想の適否、また、期間中のそれぞれの現場ごとの対応状況と、今後の山場に向けた取り組み方針等について。(一覧できる資料を) ① やなせたかし記念館を中心とした 3 施設。 ② 朴ノ木公園。 ③ ザ・シックスダイアリーかほくホテルアンドリゾート (6 D ホテル)。 ④ 愛と勇気の物語の道。 ⑤ 集落活動センター内の観光案内所。 ⑥ 有料ガイド。 ⑦ 駐車場。 ⑧ トイレ事情。 ⑨ 食事情。 ⑩ 奥物部ふるさと物産館。 ⑪ 土佐山田駅前インフォメーション。 ⑫ 商店街のキャラクターマンホール。 ⑬ 主な苦情とその対応。	市 長	副市長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
17 番 山崎 眞幹 一問一答 (答弁込 80 分)	3. やなせたかし記念館のあるまちづくり	(2) やなせたかし記念館のあるまちづくりは「高知工科大学学園都市構想」と共に、第 3 次振興基本計画に位置付けるべき本市のシンボルプロジェクトとなるべきものだと考える。朝ドラ「あんぱん」放送終了の総括の持ち方と、計画策定に向けた展望を。	市 長	企画財政課長
	4. 物部川流域観光	物部川流域観光は、2016 年 9 月に高知県観光活性化ファンドから投融資を受け設立された「株式会社ものべみらい」と、2016 年 8 月に任意団体として発足し、2019 年 2 月に一般社団法人化された「物部川 DMO 協議会」のそれぞれを、収益部門と公益部門の核として推進されている。 物部川地域の観光活性化のための基本計画の中でのエリアイメージでは、やなせたかし記念館までが回遊プランの対象となっており、物部地域までの網掛けは行われておらず、現在でもこのエリア感に変更はないのではないかと思われる。 本市ではこのエリアの奥にも観光資源を持っていることから、ポスト「あんぱん」に向けては、それらの資源の有効活用が交流・関係人口増加への課題となると考える。 ① べふ峡温泉の現状と今後の展望を問う。 ② 集落活動センター奥物部の有効活用に向けて、6D ホテルに宿泊するパパママキッズ向けに、昆虫採集や魚釣り体験等のメニューを造成したり、べふ峡温泉も部分的な活用をしてはという声があるが、見解は。 ③ 本市独自の観光プランの造成には、旅行業務取扱管理者の免許が必要である。香美市観光協会の職員に所有者はいるか。また、いない場合は取得を促してはどうか。	市 長	商工観光課長 〃 〃
	5. 愛と勇気の物語のまち	「愛と勇気の物語のまち」は、第 3 次振興基本計画のスローガンにすべきもので、その中身の充実により本気度が試されると考える。 5 月 11 日に開催した議会報告会の中で、香美市に移住して子育てをしているが、周辺の自治体と比べて子育て支援や戸建住宅建築への支援が足りないと感じている。香美市に住み続けたいと思えるような支援を検討してほしいという声があった。 本市の令和 6 年度の出生数は 84 人で、子育て世帯の定住に向けた施策は可能な限り行うべきであると考えます。市長は、自らの施策展開について、5 つの基本政策と 4 つの横断的な政策に基づく香美市づくりとして説明しているが、上記の件も含め「愛と勇気の物語のまち」として第 3 次振興基本計画に位置付け、今後、精力的に展開していきたい施策等があれば問う。	市 長	企画財政課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	1. 小・中学校の プール授業等の 安全確保	小・中学校におけるプール授業の見守り体制および夏休みのプール開放について問う。 (1) プール授業の見守り体制について。 ① 各学校のプール授業時数は。 ② 各学校のプール授業時の教員の人数等の体制は。 ③ 保護者の監視ボランティアを募っている学校もあるが、十分か。 ④ もしものときの責任は誰が負うのか。 ⑤ 市として予算をつけて、監視員等を雇えないか。 (2) 夏休みのプール開放について。 ① 開放を予定している学校はあるか。 ② その際の見守り体制は。また、誰が担うのか。 ③ もしものときの責任は誰が負うのか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
	2. 防災対策課 の人員体制	① 防災対策課の今年度の人員体制は、昨年度と比較してより充実したものになっているのか。 ② 補正予算には会計年度任用職員雇用の経費が計上されているが、十分か。 ③ 今後、さらに人員を増やす考えはあるか。 ④ 防災対策課で担う業務は多岐に渡るが、今後、担当業務の再編の余地はあるか。	市 長	総務課長 防災対策課長 総務課長 企画財政課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
3 番 中平 麻衣 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	3. 香美市立図書館	探究の礎としての図書館を、より充実させるべきではないかという視点から、以下問う。 ① クーリングシェルター機能の充実のためにも、開館時間の再検討を。 ② 祝日開館の再検討を。 ③ 香北町の住民より、図書館の新設を求める要望書が提出された。香北町における図書館の整備を急ぐべきではないか。	教育長職務代理者	生涯学習振興課長 〃 〃
	4. 民生委員の職能	① 各地域の民生委員は充足しているのか。 ② 民生委員の報酬額は。 ③ 民生委員としての活動をするに足る情報・権限を持つことはできているか。	市 長	福祉事務所長 〃 〃
	5. 郵便代	① 市役所からの通知の中には、メール等の手段でも構わないものも多いのではないかと 思われるが、あえて郵送という手段をとっているのはなぜか。 ② 経費削減のために、メール等の郵送以外の手段を検討してはどうか。	市 長	総務課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	1. 香美市の大規模風力発電計画について	香美市では、現在2カ所の大規模風力発電所計画が進んでいる。それぞれの計画について、市の対応と見解を問う。 (1) 高知県国見山周辺における風力発電事業（以下「国見山風力」）について。 国見山風力は工事着工段階である。明確な対応が求められる。 ① 計画区域内の市有地と市有林、保安林の有無に不明な点があるので再度問う。計画区域内に保安林は含まれているか。 ② 保安林がある場合について、保安林解除の状況および影響評価等の検討はどのように進めていくのか。 ③ 事業者との協定書作成は、本格的な工事が始まる前に行うべきものである。現在の協議状況は。 ④ 周辺自治体（本山町、大豊町）との連携、情報共有はできているか。 (2) (仮称) 嶺北香北ウィンドファーム事業（以下「ウィンドファーム事業」）について。 市民の間で計画に対する懸念が広がっており、3月以降も市民有志による学習会や地質調査、事業者による説明会が開催されている。 ① 開催された学習会、説明会等への行政職員の参加状況は。また、参加してみてどのような感想を持っているか。 ② 市民や団体、有識者の頑張りに行政がしっかり応える必要がある。市主催で意見交換会や懇談会を開催してはどうか。 ③ 香美市の風力発電計画に対し、専門的な知見を得るため、3月定例会議で、香美市環境審議会条例に定められている「香美市環境審議会」の活用を提案した。その後の検討状況は。	市 長	管財課長 農林課長 農林課長 環境課長 環境課長 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	2. 小・中学校 のプール利用に ついて	昨年7月に高知市内小学校のプールで発生した4年生男子児童死亡事故を受けて、県教育委員会は新たに「小学校の水泳指導における安全管理指針～水泳授業の事故防止に向けて～」を示している。香美市の学校プール利用について問う。 ① 市内小・中学校のプール授業実施予定は前年と同じか。 ② 県の新たな指針により、プール授業の実施にどのような変更点があるか。 ③ 監視者増員への対応はどのように行うか。プールの安全管理体制の検討が学校任せになっていないか。 ④ プール授業開始前に、香美市教育委員会として各学校のプールの状況を現地確認しているか。また、設備のメンテナンス方法、老朽化状況等も含め、しっかり把握できているか。 ⑤ 夏休みのプール解放の実施予定は。 ⑥ 夏休みのプール開放を中止する学校がある。教育委員会内でどのような検討が行われ、例年の委託先である各校PTAとの協議は行ったのか。 ⑦ 川（海）での安全教室を実施してはどうか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃 〃 〃
	3. 朝ドラ「あ んぱん」訪問者 への「おもてなし」意識の見直し	朝ドラ「あなぱん」の放送が始まり、最初の山場であったゴールデンウィーク期間を乗り越えた。この経験から、当初の想定との相違、見落とししていた課題や気づきを、しっかり行政、市民、関係団体で共有し、ポスト「あなぱん」のまちづくりに向けた改善を着実に進めていかなければならない。課題は多方面にあるが、訪問客の満足度を上げるための「おもてなし」意識の改善が必要であるように感じる。今後の対応を問う。 ① ゴールデンウィーク期間のJR「土佐山田駅」の状況は。また、認識する課題と改善策は。 ② ゴールデンウィーク期間のJRバス「美良布駅」の状況は。また、認識する課題と改善策は。	市 長	企画財政課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	3. 朝ドラ「あ んぱん」訪問者 への「おもてな し」意識の見直 し	③ 「おもてなし」に対する行政の認識は。また、現在の市民の巻き込み状況をどのよ うに見ているか。 ④ 訪問客目線での案内表示・看板設置が不十分である。改善を。 ⑤ 美良布の臨時観光案内所が機能していない。環境面も含めて改善を。 ⑥ 訪問客の満足度を上げる「おもてなし」の研究と実施が必要である。朝ドラ「あ んぱん」を機に「おもてなし」をしたいと考えている市民・職員が多くいるが、受け皿 が無いことで動き出せていない。「おもてなし向上委員会」のような動きを行政発で仕 掛けてはどうか。	市 長	企画財政課長 〃 商工観光課長 企画財政課長
	4. 美良布保育 園の建て替えに ついて	6 月 3 日の地元紙に「新美良布保育園規模縮小」という記事が掲載され、現地建て替 え、園児定員の大幅縮小という内容に対し、保護者や住民の間に驚きと不安の声が上が っている。 報告された 6 月 2 日の全員協議会直前までは、新たな移転先候補も含め、複数案で慎 重に検討をしていたはずであったものが、急転直下、現地での規模縮小建て替え案に決 定したと聞く。以下を問う。 ① 教育委員会で検討していた複数案の中から、現地縮小案への決定はどのような議論 を経て行われたのか。現地建て替えは確定事項か。 ② 規模縮小とはいえ、保育施設としての重要性は変わらない。これまでの混乱の経緯 を考えれば、建設検討委員会を再設置し、市民と有識者の意見を集約しながら慎重に 進めるべきであるが、見解を。 ③ 規模見直し、建物配置案の検討は、前計画を依頼した設計業者をお願いしていると 聞く。どのような契約と条件で依頼しているのか。 ④ 説明では、9 月定例会議前に臨時会議で設計の補正予算案を上程し、議決されれば 直ちに設計に着手するとのことだが、公共工事であり、規模・予算の面から見ても、 設計業者の選定に随意契約は認められないと考える。公募を実施しないのか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
4 番 西村 剛治 一問一答 (答弁込80分うち質問45分)	4. 美良布保育園の建て替えについて	⑤ 仮園舎と運動場の場所はどのようになるのか。以前から懸念事項としている工事の騒音問題や、三角地の地権者との問題は解決できるのか。 ⑥ 「子育てセンターびらふ」の建物、機能は今のまま残るのか。 ⑦ 現時点で配置案や工事計画などが示されず、意見を集約する建設検討委員会も無い中で、どのように保護者や地域への説明を行い、多数の意見に対する合意形成を得ていく考えか。	教育長職務代理者	教育振興課長 〃 〃
	5. 行政の個人情報の取り扱いについて	個人情報の取り扱いは、個人情報保護制度の下、適正な運用が求められる。一方で、市民の利益、利便性に影響を及ぼすような制度の過度な運用に陥っていないか、点検・審査するために、専門的知見に基づく、香美市個人情報保護審査会が設置されることになっている。 ① 香美市個人情報保護審査会のこれまでの開催状況は。 ② 以前から、市民や自治会などからさまざまな場面で、市の個人情報の提供に対する不満の声が聞かれる。審査会を定期的に開催し、市民の声に丁寧に対応すべきであるが、見解を。	市 長	総務課長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会 一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
12 番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 農地を生かす具体的な手立てを	高知県の米栽培面積は1万300ヘクタールで、生産量は4万6,800トンである。これでは県民の主食の米も賄えないため、県外から買っている。カロリーベースの食料自給率は、高知県が四国の中で一番高く38%、南海トラフ地震によって3つの橋と港が使えなくなったら、真っ先に物流は止まる。 先の定例会議でも明らかになった食料生産者の高齢化を考慮すれば、本市の最重要問題としての手立てが必要になっている。 ① 米不足、米価の高騰の原因は、国が生産の安定と供給に責任を持たず、農家には減反を強いたため、需要を賄う量を確保できなくなっている。米の増産に踏み出すときである。現状についての認識と見解を聞く。 ② 本市は生産基盤整備の遅れがある。一次整備のは場整備事業、二次の土地改良総合整備事業から今日までの本市の変遷と実績、整備率と今後のほ場整備の推進の必要性について、見解を聞く。 ③ 地域計画の現状と今後の展開につき、農地耕地条件改善事業等の活用も含め、具体的な施策を聞く。 ④ 農地バンクを経由した農用地利用集積等促進計画の取り組みの現状と、今後の展開について聞く。 ⑤ 特に、地域計画と遊休農地解消対策事業との関係、事業展開の具体的な内容を聞く。 ⑥ 水田活用の直接支払交付金の本年度の状況を聞く。 ⑦ 新産業団地計画との関係で、第一種農地の位置付けについて聞く。 ⑧ 米、食料品の高騰、農地の維持も極めて不安定な状態が進行している。最重要課題として、どう取り組むかが、今問われている。地域計画をベースに、物部川流域での適地適作、ランドデザインを明確にした循環型食料戦略を持つべきでは。見解を聞く。	市 長 農業委員会会長	農林課長 〃 〃 〃 〃 〃 農業委員会事務局長 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	1. 農地を生かす具体的な手立てを	⑨ 本市の水田面積は3千反である。1反で6俵採れるとして、1万8千人分しか主食の米が生産されていない。少なくとも市民全員の主食を守る手立てが必要では。やなせたかしさんは「ぼくは戦争は大きらい」で、食べる物が無いことがどんなに辛くて情けないか、骨身に染みて感じたと言っている。本市の現状は、生産農家の年齢からして、米の生産拠点を決めて、市民の主食確保と本市にある学校給食はもとより医療や介護施設等の主食を支えるシステムが喫緊の課題だ。本気で農地を守るためにも米生産に本腰を入れる手立てを。 ⑩ 子育て世帯に対して、支援策として定期的に米を無料支給する施策を米生産者とリンクして実施するシステムづくりを。	市 長 農業委員会会長	農業委員会事務局長 市 長
	2. 森林の再生に向けた取り組みを	戦前の乱伐、戦後の復旧・復興のための森林伐採を補うため、全国各地で画一的な拡大造林事業が進められてきた。 ① 本市の森林資源の現状について、戦後の国の拡大造林事業が大きく影響しているとの認識か。 ② 一方で、輸入木材の拡大で、林業従事者の激減と林業の衰退を招いたとの認識か。 ③ そのため、間伐や除伐が進められなくなり、森林構造の単純化が防災面や生物多様性の保全の面から見て課題が大きいのとの認識か。 ④ 持ち主が分からず放置されている森林である所有者不明林地面積と筆数は。 ⑤ 不在村森林所有者の所有林地面積と筆数は。 ⑥ 未来の森づくり委員会は、森林を次世代へ引き継ぐため、市民の声を広く集め、森林の適正な整備と地域の特性に応じた林業振興に係る課題解決につなげるとして、目指す森林ビジョンを示している。国の望ましい森林の姿との整合性も含め、ゾーニングに基づく森林環境譲与税を生かした本市の構想を聞く。 ⑦ 高温と乾燥等も影響し、広範囲の山林火事が頻発している。本市として集落を守る類焼対策の検討が必要では。見解を聞く。	市 長	農林課長 〃 〃 〃 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
12番 笹岡 優 一問一答 (答弁込80分うち質問50分)	2. 森林の再生に向けた取り組みを	⑧ 目指す森林ビジョンに、市民などが多く訪れるような観光施設周辺での森林整備の検討を明記している。アンパンマンミュージアムの南側、川上谷川流域の整備の必要性について聞く。 ⑨ 再造林事業や境界確定事業等を促進するために、建設、住宅事業体との連携の必要性について、見解を聞く。	市 長	農林課長 〃
	3. 空き家の有効活用策を	① 空き家対策の取り組みについて、都市計画市街化区域と調整区域と都市計画区域外での対応の仕方に工夫が要るとの考えは。 ② 都市計画市街化区域について、不動産、住宅関係等との連携で積極的に促進する手立てを講じる必要性は。 ③ 都市計画市街化調整区域について、転売をベースにローカル紙などの媒体を活用し、空き家に関する定期的な情報発信を講じる必要性は。 ④ 都市計画区域外の物件は、比較的に規模が大きい。嗜好別など空き家の特性や地の利、リノベーション事例など移住定住への魅力とも絡めた情報発信を行う考えは。	市 長	定住推進課長 〃 〃

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
13番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	1. (仮称) 嶺北 香美ウィンドフ ァーム事業	5月14日、総務常任委員会は、水源地（足谷水源と大栃水源）へ、クボタ環境エンジニアリング（株）の道案内で、上下水道局、環境課と共に現地視察を行った。 ① 足谷水源の給水地域は横谷・中谷・谷相・朴ノ木・永野の各地区の約220世帯、大栃水源の給水地域は楮佐古・柳瀬・大栃・中谷川・山崎・日の地の各地区で給水人口は735人である。足谷水源から最寄りの風車まで約2.1キロメートル、大栃水源から最寄りの風車まで約2.4キロメートル。奥神賀山辺りは県立公園に指定もされている。尋常ではない豪雨も予想される中で、施設の取水や浄化の機能が損なわれる懸念もある。また、風車を設置する尾根筋に道が造られることで、不法投棄につながる恐れもあり、水源地が使用できなくなることも想定される。自然を傷める風力発電施設建設への見解を。 ② 今日まで、地域の住民団体は、巨大風力施設に関する学習会を開催し、より多くの市民にこの計画内容を広報してきた。環境に負荷をかけ、自然環境を守ることと反する巨大風力発電施設は止めるべきと考える。市長は反対の表明を。	市 長	環境課長
	2. 消費者生活 相談	① 本市の消費者生活相談窓口の体制は。 ② 5年間（2021年度～2025年度）の相談内容と件数を。 ③ 専任の相談員配置についての必要性は。 ④ 消費生活相談員の雇い止めや、今年度で相談員人件費等に活用できる国の支援金が終了する問題についての認識は。 ⑤ 相談員の方々が安心して仕事ができるように、国の制度として財政措置の継続を求めるよう国への要望を。	市 長	商工観光課長 〃 〃 〃 〃
	3. 市立図書館	(1) 体制について。 ① 市立図書館（本館・分館）の職員体制（正職・会計年度任用職員）は。 ② 職員で司書資格を有している方の人数を。	市 長 教育長職務代理者	生涯学習振興課長 生涯学習振興課長 総務課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
13 番 濱田百合子 一問一答 (答弁込80分うち質問40分)	3. 市立図書館	③ 本館かみーるは、駐車場等のハード面の整備が必要となっている。公共事業は専門性が伴うことから、市長部局が担うべきであり、館内のソフト面（図書本来の仕事）と分けて行う必要があるのではないか。見解を。 ④ 現在、司書資格のある職員が、ソフト面の大事な部分を担っていると思われる。今年度で退職と聞いたが、来年度は職員体制を見直す必要があるのでは。見解を。 (2) 香北分館について。 ① 4月24日(木)地域住民の2団体が、香北分館に関する要望書を市に提出した。要望内容は、やなせたかしさん他から寄贈された書籍等を配架できる図書館の新設、地域住民が本に親しみ、集い、学び合うことができるゆとりある図書館への整備の2点である。同時に、賛同者の署名2,688人分(そのうち香北町住民が1,781人)を提出した。この署名は住民の願いである。市長はどのように受けとめているか。 ② 現在の施設を早急に再整備とは、どのように整備することか。 ③ 図書館の新設についても協議を進めるとは、どのような場で協議していくのか。 ④ 香北町のまちづくりの大きな位置付けとなる香北分館を、住民団体の要望に沿った対応をしてもらいたいと考えるが、見解を。	市 長 教育長職務代理者	生涯学習振興課長 〃 市 長 〃 〃
	4. 太陽光発電設備等への補助金	① 今年度、新たに住宅用太陽光発電システムと蓄電池設備を同時に設置する場合、県の補助金対象になっている。申請状況を聞く。 ② 蓄電池設備設置を申請したくても、すでに太陽光発電システムを設置している場合は対象にならない。太陽光発電システム設置については、平成24年から本市独自事業として実施してきた経過がある。令和5年6月定例会議の答弁では、毎年20件くらいの申請があるとのことであった。すでに設置している世帯にも蓄電池設備設置への補助を検討すべきではないか。	市 長	環境課長 〃

令和7年香美市議会定例会6月定例会一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
15番 利根 健二 一問一答 (答弁80分うち質問30分)	1. e L - Q R コードの積極的 利用とカミカで の対応	地方税統一QRコード（e L - Q R : エルキューアール）を活用した地方税の納付が開始されたことにより、納税方法の選択肢が増えた。 ① コンビニでの納付、e L - Q R コードを使った納付状況（金額・件数・割合等）は。 ② ホームページ等でのアナウンスはされているが、e L - Q R コードを使った納付制度についての情報は、市民に十分伝わっていると認識しているか。 ③ 令和6年10月3日（木）に開催された、地方公共団体への公金納付のデジタル化に係る実務検討会では、地方公共団体においてe L T A Xを活用した納付を可能とするものとして、税金以外に、公金、水道料金、下水道使用料でも対応してはとの案が出され、地方公共団体をはじめとする関係機関の意見も聞きながら、可否も含めて検討すると回答があった。この件について、本市にも照会があったか。あれば、上下水道に対してはどう答えたか。 ④ 過去の答弁で、クレジット払い対応について、水道料金については、2017年の水道料金システム改修時に検討したが、費用対効果の面で見送りとなったとある。今後、このシステムでの対応が可能になれば、懸案事項は解決されると思われるが、見解は。 ⑤ e L - Q R コードは、多くのクレジット、P a y 決済にも対応してきている。この分野（キャッシュレス決済）での競争も激しくなる。カミカにもアプリ自体にはスキャン払いの機能はある。e L - Q R コードへの対応を検討しては。 ⑥ 多くのP a y は、銀行・クレジットと連携してチャージできるようになっている。カミカについては、令和5年12月定例会議での同僚議員の質問に対し、検討していると答弁があった。連携・オートチャージの検討状況は。	市 長	税務収納課長 〃 会計管理者兼会計課長 上下水道局長 上下水道局長 商工観光課長 市 長
	2. ふらっと中 町を地域活性化 の拠点に	現在、ふらっと中町の建設計画が進められている。この施設は、チャレンジショップ以外にも、地域住民の交流の場、健康介護の場、各種会議場としての役割を担ってきた。 ① 現在のサテライトオフィス計画の一部（交流施設の部分）を、新しくなるこの施設に受け持ってもらえるのではないか。	市 長	商工観光課長

令和 7 年香美市議会定例会 6 月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質 問 要 旨	質問の相手	答 弁 者
15 番 利根 健二 一問一答 (答弁込80分うち質問30分)	2. ふらっと中町を地域活性化の拠点に	② 地域住民の交流の場、健康介護の場、各種会議場としての役割以外にも、空き店舗対策や中心商店街活性化のための重要な拠点である。サテライトオフィス誘致、空き店舗対策等の業務に最適の場所と思われる。コワーキングスペースとしての利用への対応も含めて、この場所に地域支援員を配置してはどうか。 ③ 本市には宿泊施設が少ない。高知工科大学関係を含め、一定の宿泊希望者は存在する。他の市町村を見ると、民泊が充実している所も多い。ふらっと中町を拠点とした地域の拠点づくり、そして、本来は民間が行う事業ではあるが、中心商店街活性化と合わせて、民泊施設のある街づくりへ誘導できないか。	市 長	商工観光課長 〃